

令和 4 年 6 月 吉日

会員各位

公益財団法人いばらき腎臓財団
理事長 山縣 邦弘
(公印省略)

令和 4 年度賛助会費納入のお願い

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当財団の運営に対し深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和 4 年度賛助会費につきまして別紙のとおり請求致しますのでお振込み下さいますようお願い致します。

また、ご登録情報に変更がある場合には、同封いたしました変更届に必要な事項をご記入の上、FAX にてご返信下さい。

賛助会費とは別に、個人・団体・企業等からの寄付などのご厚意によるご協力も受け賜っています。ご支援いただける場合は同封の寄付金申込書にご記入の上、FAX にてお申込み下さい。なお、当財団は茨城県認定の税額控除対象法人で優遇税制が適用となります。

会員様には、臓器移植の知識普及や健康啓発のための講演会を無料にて実施させていただきます。詳細については事務局までお問合せください。

何卒、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

同封書類

1. 令和 4 年度会費請求書
2. 変更届
3. 継続支援について（茨城県保健医療部）
4. 令和 3 年度事業報告書
5. 腎臓財団パンフレット（いのちの贈りもの）
6. 寄付金申込書（任意）

【問合せ先】

〒305-8576

茨城県つくば市天久保 2-1-1 筑波大学附属病院内

公益財団法人いばらき腎臓財団事務局

電話番号：029-858-3775 FAX 番号：029-875-3885

E-mail : infoiba@iba-jinzou.com



公益財団法人
いばらき腎臓財団
Ibaraki kidney foundation

令和4年6月7日

請 求 書

一般社団法人 茨城県臨床工学技士会 殿

〒305-8576 茨城県つくば市天久保2-1-1
筑波大学附属病院内
TEL029-858-3775 FAX029-875-3885

公益財団法人いばらき腎臓財団
理事長 山縣 邦弘



令和4年度 賛助会費について、下記のとおりご請求申し上げます。

ご請求額 10,000 円

会員番号	詳細	金額
141	1 口	10,000

【振込銀行口座】

常陽銀行 研究学園都市支店

預金種類 普通預金

口座番号 3451628

口座名義 ザイ) イバラキジンゾウザイダン

公益財団法人いばらき腎臓財団に係る継続支援について

本県の保健医療行政の推進につきましては、日頃からご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

また、昨年度は、公益財団法人いばらき腎臓財団（以下「財団」という。）に賛助会費・寄付等のご支援をいただき、誠にありがとうございました。

財団では、腎臓をはじめとした移植医療にかかる啓発活動はもとより、新たな国民病と呼ばれる慢性腎臓病の発病予防に係る啓発事業にも取り組むなど、その活動を一層強化しております。特に会員企業の皆様に対しましては、ご要望に応じて慢性腎臓病予防のための講演会を実施するなど、財団の運営を支えてくださる皆様の健康増進にも努めているところでございます。

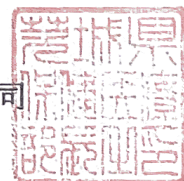
県といたしましては、腎臓をはじめ臓器移植希望者に対する提供数が大きく不足している状況の中、財団の果たすべき役割は極めて大きいものと考えております。また、財団は県出資法人であることから、その活動については、県が責任を持って指導しているところでございます。

つきましては、今年度におきましても引き続き、財団への支援について特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年5月

公益財団法人いばらき腎臓財団支援者 各位

茨城県保健医療部長 森川 博司



令和3年度事業報告書

公益財団法人いばらき腎臓財団

公1. 臓器移植の推進に関する事業

1. 臓器移植普及啓発

①茨城県腎臓病患者連絡協議会、市町村と連携したPR

今年度はコロナ禍によりイベントおよび講演会は未開催であった。そのため、いのちの学習会を受講した児童生徒を介して、その保護者約2,600名に資料等を配布した。

②県内の各種研修会等の後援、協賛

例年、県北地区腎不全腎移植研究会等の後援を行っているが、コロナ禍により未開催。

2. 臓器提供者家族への支援

令和4年2月6日、公認心理師等を対象とした臓器提供者家族支援研修会をオンラインで実施し14人が受講、計20人が参加した。

3. 臓器移植推進

茨城県と連携し、令和4年2月25日に研修会をWEBにて共催し、31名が受講した。

4. 組織適合検査費用の助成

1人当たり15,000円を30人に対して助成した。

5. 茨城県の未来を担う子供たちへのいのちの学習会

県内中学・高等学校に講師派遣し、いのちの大切さや臓器移植について児童・生徒・保護者等2,597人に伝えた。実施回数は30回で前年度の13回を大幅に上回った。

6. 献腎遺族への香料支給

1件当たり10,000円を2遺族に供した。

公2. 慢性腎臓病予防に関する事業

1. 慢性腎臓病予防の推進

①企業及び団体を対象とした慢性腎臓病予防の出前講演会： コロナ禍により派遣中止。

②医師会等と連携した普及啓発： 例年実施している講演会はコロナ禍により中止。

2. 各地域健康イベントの後援、協賛

例年実施している講演会はコロナ禍により中止。つくば市健康マイレージ事業に協賛し、市民の健康活動を支援し慢性腎臓病予防に寄与する目的で、つくば市に体重体組成計7個と血圧計3個の計10個を寄贈した。

3. 研究助成と褒賞

①研究助成申請案件は1件で、選考委員会審議の結果、選外となった。

②褒賞は、茨城人工透析談話会の学術集会発表が対象とし、看護師部門2件、臨床工学技士部門3件に理事長賞（賞状と副賞）を授与した。

その他

1. 広報紙の発行

2021年10月 臓器提供・移植まるわかり 10,000部

2022年03月 腎移植特集 5,000部

2. 検尿手帳の作成（520部）

3. スマートフォン対応ホームページの作成

収 支

収入	金額(円)	支出	金額(円)
基本財産運用益	4,284,081	事業費支出 (①+②+③)	8,453,467
特定資産運用益	51	① 臓器移植啓発事業	1,496,368
賛助会費	4,730,000	② 慢性腎臓病予防事業	239,669
寄付金・募金	2,951,912	③ 事業共通	6,717,430
受取助成金	160,000	管理費	3,664,375
雑収益	102		
収入計 (A)	12,126,146	支出計 (B)	12,117,842
収 支 (A - B)			8,304



公益財団法人いばらき腎臓財団
寄付金申込書

必要事項をご記入、該当箇所に✓をお付け頂き、当財団宛にFAX又はメールでご連絡下さい。

FAX 029-875-3885

Email infoiba@iba-jinzou.com

☐ 寄付金を申し込みます。

【寄付金額】 金 _____ 円 (金額は自由です)

※寄付金は単年度のみの納入となります。

【入金予定月： _____ 月頃】

お名前 (病院名又は会社名 個人の方はご氏名をご記入下さい。)

お名前の公開を希望しない場合は ☐ に ✓ をお入れください。

☐ HP への公開を希望しません。 ☐ 広報紙への公開を希望しません。

✓ のない場合は公開致します。

ご住所 〒 _____

ご所属 _____

ご担当者 _____

TEL _____

FAX _____

メールアドレス _____

【振込先】

常陽銀行 研究学園都市支店 普通預金 3451628

公益財団法人 いばらき腎臓財団 理事長 山縣邦弘

問合せ先

〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1 筑波大学附属病院内

公益財団法人 いばらき腎臓財団事務局 TEL029-858-3775 FAX029-875-3885

E-mail infoiba@iba-jinzou.com